

消化器内科診療の充実

<診療スタッフ・専門医の増員>

平成28年4月より消化器内科医が3名→**6名**になりました。

日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本肝臓病学会専門医
が診療にあたっています。
さらに、内視鏡技師3人も常駐しています。



<内視鏡室の増改装>

内視鏡検査室は1→3室に新装増室移転し、
さらにリカバリールームも新設いたしました。
また、内視鏡を含めた種々の医療機器を
最先端機種にしております。
これは県内有数の設備となります。



<診療の内容>

消化器内科では、
食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肝臓・胆嚢・膵臓の病気をみます。
診療は、内科的診察や超音波・CT・MRI・血液検査などに加え、最近
は内視鏡を使った診断/治療が中心になっています。それで早期発見、
早期治療が可能になりました。

●こんな症状があればご相談ください●

- ・腹痛・胸やけ・胃の痛み・嘔気・嘔吐・下痢・便秘・吐血・下血などの症状でお困りの方
- ・検診や人間ドックで脂肪肝・慢性胃炎など指摘されたことがある方
- ・普段からアルコールを飲まれる方で、顔が赤くなる方は食道癌のリスクがあります。
一度内視鏡検査をおすすめします。

<診療日は 外来診療担当表を参照してください>

外来診療・内視鏡検査・内視鏡治療・その他消化器関連手技
毎週 月～金 随時行っています。

消化器に関連した症状のある方
早期発見・早期治療が大切です！
ためらわずに受診してください。



病気の話

消化管内視鏡治療

診療の実際 ① 上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ)

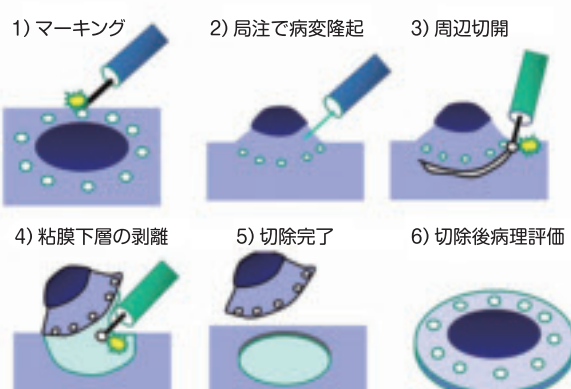


痛みなどの症状があったり、
胃検診で異常を指摘されたら、



万一、がんがあっても粘膜内にとどまるようなごく早期のがんは、
内視鏡の治療だけで外科手術でお腹を切ると同じだけの治療が
できます。

早期がんの切除など
高度な内視鏡治療を
行います。



診療の実際 ② 下部消化管内視鏡検査 (大腸カメラ)

便秘異常、血便があったり、
大腸がん検診で異常を指摘されたら



女性の方でご希望があれば、
女医・女性スタッフのみで行えますので
早期発見・早期治療を行いましょ



最新機材を使って、専門医が検査・治療にあたります。
お気軽にご相談ください。